



BOSCH

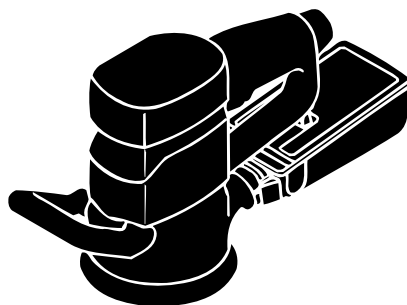
DIY 電動工具

吸じんランダムアクションサンダー

PEX 400AE



アース不要
の二重絶縁



用 途 : 木材・金属・石材等の
研磨作業から車磨きまで

このたびはボッシュ 吸じんランダムアクションサンダーをお買い求めいただき、ありがとうございます。

- ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みになって、正しくお使いください。
- お読みになった後は大切に保管し、わからないことが起きたとき、もう一度お読みください。

取
扱
説
明
書

目 次

安全上のご注意	2
警 告	2
本機使用上のご注意	6
警 告	6
注 意	7
各部の名称	8
ご使用前に	9
アクセサリ	10
各部の操作	12
作業をする	17
吸じんシステム	19
メンテナンス	20
故障かな？と思ったら	21
使用済電動工具のリサイクル	22
仕 様	23

注意文の **△警告**、**△注意** の意味について

ご使用上の注意事項は **△警告** と **△注意** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

△警告： 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意： 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容のご注意。

なお、**△注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。



3. 感電に注意してください。

- 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。
- (例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4. 子供を近づけないでください。

- 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業員以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。



9. 保護めがねを使用してください。

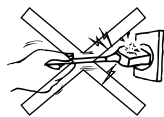
- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音保護具を着用してください。

- 騒音の大きい作業では、耳栓・イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

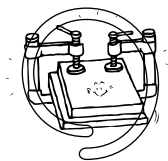
11. コードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。



12. 加工する物をしっかりと固定してください。

- 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。



13. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりとせ、バランスを保つようにしてください。

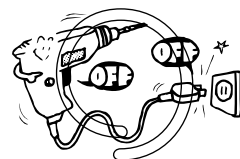


14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店または修理認定工場に修理を依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

15. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、といし、ビット等の付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。



16. 調節キーやレンチ等は、必ず取り外してください。

- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

17. 不意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

19. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。

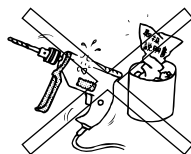


20. 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか、十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。

取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店または修理認定工場に修理を依頼してください。

スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または修理認定工場で行ってください。



- スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

21. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- 本取扱説明書およびボッシュカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

22. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- 本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店または修理認定工場にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

本機使用上のご注意

先に電動工具一般の安全上の注意について申し述べましたが、本機使用に際しさらに次に述べる注意事項を守ってください。

警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
●表示以外の電圧で使用しますと、機体が破損し事故の原因になります。
2. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちに、スイッチを切って使用を中止し、お求めの販売店、または修理認定工場に点検、修理を依頼してください。
●そのまま使用していると、事故の原因になります。
3. 誤って落としたり、ぶつけたときは、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
●破損、亀裂があると事故の原因になります。
4. 使用中は、電源コードを傷つけないよう注意し、常に機体の後方に離してご使用ください。
●感電や故障の原因になります。
5. 作業中に電源コードを破損した場合には、電源コードに触れないようにし、速やかに電源プラグを抜いてください。また、その電源コードのままで二度と使用しないでください。
●事故の原因になります。
6. 金属を研磨する際には火花が飛ぶおそれがあるので、引火又は爆発の危険性のある場所では絶対にご使用にならないでください。また、人を近づけないように注意をしてください。
●事故の原因になります。
7. 作業中は、防じんマスク・保護メガネ等を着用してください。金属以外の材料を研削する場合は吸じんシステムと接続し吸じんすることをお勧めします。

また、アスベストを含む材料への作業はおこなわないでください。使用中は、できるだけ換気を良くしておこなってください。

●作業中に発生する粉じんは健康を害します。

8. 本機は乾式研磨専用です。水や液体を使つての作業には使用しないでください。

●感電や故障の原因になります。

9. 高所作業の際は、下に人がいないことをよく確かめてください。また、落下させないように十分注意をしてください。

●事故や故障の原因になります。

注 意

1. 使用中は、本機を確実に保持してください。

●確実に保持していないと、けがの原因になります。

2. 使用中は、駆動部に手や顔を近付けないでください。

●けがの原因になります。

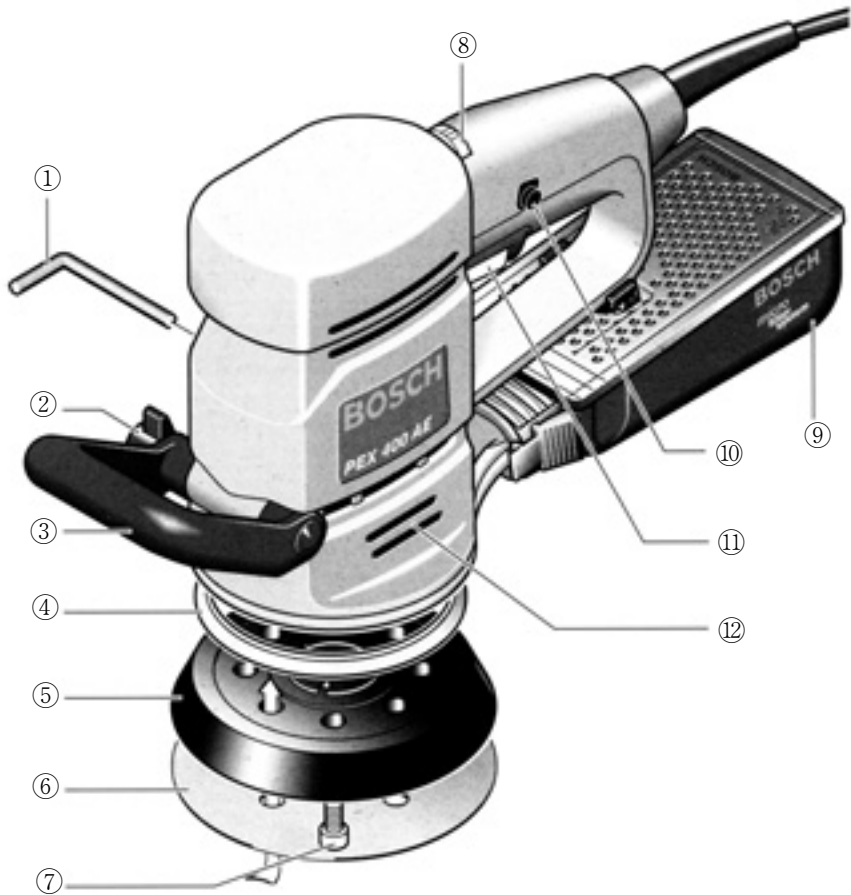
3. 本機のスイッチを入れるときは、本機の駆動部が身体に接していないことを確認してください。

●接触したままスイッチを入れますと、けがの原因になります。

4. スイッチを入れたまま、台や床などに放置しないでください。

●事故の原因になります。

各部の名称



- ① 六角棒レンチ
- ② 補助ハンドル固定ネジ
- ③ 補助ハンドル
- ④ ブレーキリング
- ⑤ ラバーパッド
- ⑥ サンディングペーパー（別売）

- ⑦ ラバーパッド取付ネジ
- ⑧ 電子無段変速ダイヤル
- ⑨ マイクロフィルター
- ⑩ スイッチON保持ボタン
- ⑪ メインスイッチ
- ⑫ 通風口

※イラスト内の形状は、実際の形状と異なる場合があります。

ご使用前に

- 本取扱説明書をよくお読みください。
特に序文にあります「安全上のご注意」及び「本機使用上のご注意」をよく理解されたうえでお使いください。
- 本機の性能を十分理解されたうえで無理なくお使いください。
- 本機は二重絶縁構造ですので、接地（アース）の必要はありません。
- 本機は乾式での木材・プラスチック・金属・石材・塗装面やキズ補修等の研磨ができます。
また、電子無段変速を活用してのポリッシング（車磨き等）にも適しています。
- 本機にはアイドリング機構が内蔵されていますので、無負荷での回転状態の時、ブレーキリング④が回転を減少させ、低速回転で運転します。
これは材料の表面を傷つけることのないよう、また無負荷時に無駄に高速回転にならないよう安全性を高めるものです。

アクセサリ

サンディングペーパー一覧（別売）

品 名（備 考）	注文番号
サンディングペーパー マジック式 （吸じん用穴あき） 用途：軟硬木材、金属	40 5枚入 2 608 605 067
	60 5枚入 2 608 605 068
	80 5枚入 2 608 605 069
	100 5枚入 2 608 605 070
	120 5枚入 2 608 605 071
	180 5枚入 2 608 605 072
	240 5枚入 2 608 605 073
	320 5枚入 2 608 605 074
	400 5枚入 2 608 605 075
サンディングペーパー マジック式 （吸じん用穴あき） 用途：木材・金属よりの塗装はがし 目詰まり防止加工	40 5枚入 2 608 605 000
	60 5枚入 2 608 605 001
	80 5枚入 2 608 605 002
	100 5枚入 2 608 605 003
	120 5枚入 2 608 605 004
	180 5枚入 2 608 605 005
	240 5枚入 2 608 605 006
	320 5枚入 2 608 606 691
サンディングペーパー マジック式 （吸じん用穴あき） 用途：石材（大理石等）・ 人造大理石・ガラス	80 5枚入 2 608 605 115
	100 5枚入 2 608 605 116
	120 5枚入 2 608 605 117
	180 5枚入 2 608 605 118
	240 5枚入 2 608 605 119
	320 5枚入 2 608 605 120
	400 5枚入 2 608 605 121
	600 5枚入 2 608 605 122

その他のアクセサリ一覧

補助ハンドル（標準付属）
注文番号：2 602 025 068



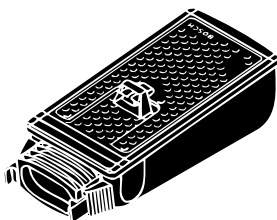
キャリングケース（別売）
※プラスチック製
注文番号：2 605 438 434



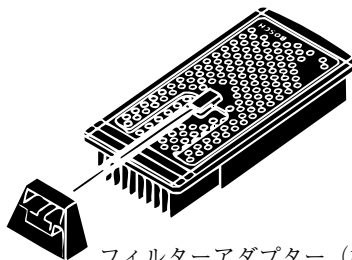
※イラストは形状見本です。実際と異なる場合がございます。

その他のアクセサリ一覧

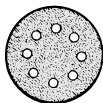
マイクロフィルターロング（標準付属）
注文番号：2 605 411 147



フィルターカバーロング（別売）
注文番号：2 605 411 266



フィルターアダプター（標準付属）
注文番号：2 605 702 034



サンドプレート粗削用（別売）
注文番号：2 608 604 161



サンディングクロス（別売）
・荒目 100 注文番号：2 608 604 055
・中目 280 注文番号：2 608 604 056
・細目 800 注文番号：2 608 604 057

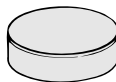


ポリッシングクロス 5 枚入（別売）
用途：石材・人造大理石の研磨
ペーパーの約 10 倍長持ち

- ・ 320 番 注文番号：2 608 607 074
- ・ 600 番 注文番号：2 608 607 075
- ・ 800 番 注文番号：2 608 607 076



羊毛ボンネット（別売）
注文番号：2 608 610 001



ポリッシングスポンジ（別売）
注文番号：2 608 613 005



ポリッシングフェルト（別売）
注文番号：2 608 613 009



曲面アダプター（別売）
注文番号：2 608 601 126



ラバーパッド
・ハード（別売）
注文番号：2 608 601 061
・ソフト（別売）
注文番号：2 608 601 063
・ミディアム（標準付属）
注文番号：2 608 601 062

各部の操作

補助ハンドルの使い方

補助ハンドル③を利用することにより安全に作業でき、均等な力を材料に与えることができるので安定した研磨作業が可能になります。

(操作方法)

- ・補助ハンドル固定ネジ②を緩めてください。
- ・補助ハンドルの角度を調節することができます。
- ・補助ハンドル固定ネジを締めて、補助ハンドルをしっかりと固定してください。

メインスイッチの使い方

入：メインスイッチ⑪を引いてください。

切：メインスイッチ⑪を解放してください。(メインスイッチが元の位置に戻ります。)

●連続運転をする場合（メインスイッチのON保持）

連続運転：メインスイッチ⑪を引いた状態で、スイッチON保持ボタン⑩を押してください。

※メインスイッチから手を離しても作動状態になります。

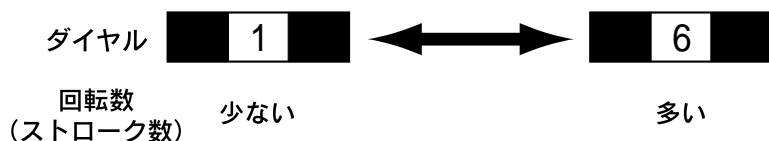
連続運転解除：連続運転状態から再度メインスイッチを引いて解除してください。
※手を離すとメインスイッチは元の位置に戻り連続運転は解除されます。

電子無段変速ダイヤルの使い方

△注意：低回転で長時間作業をする場合、本体が熱くなったら無負荷状態で最高回転にて数分間（約3分）作動させてください。
本体を冷却することができ、モーターの焼損を防ぎます。

電子無段変速ダイヤル⑧で回転数（ストローク数）が調節できます。
作業（研磨材料）に応じて適切な回転数（ストローク数）を設定してください。
(P.18参照)

（ダイヤル1～6で調節可能）



サンディングペーパーの着脱

△注意：取り付け・取りはずしの際は、必ずメインスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。
：取り付けの際はラバーパッドが確実に取り付けられていることを確認してください。
：サンディングペーパーを交換する際、サンディングペーパーとラバーパッドの合わせ面の汚れ（粉じん等）を取り除いてください。
：サンディングペーパー及びその他アクセサリーは、ボッシュ純正品を使用してください。

●サンディングペーパーの取り付け

ラバーパッドはマジック式ですので、ラバーパッドとサンディングペーパーの形・吸じん穴位置を合わせるように貼り合わせてください。

●サンディングペーパーの取りはずし

ラバーパッドはマジック式ですので、サンディングペーパーはシールをはがすようにはずしてください。

※その他アクセサリー（ポリッシングスポンジ、羊毛ボンネット他等）の取り付け・取りはずしも同様に行います。

ラバーパッドの交換

- △注意**：取り付け・取りはずしの際は、必ずメインスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。
- ：ラバーパッドを交換した際は、確実に取り付けられているか確認してください。

ラバーパッドは消耗品ですので、傷んだラバーパッドは交換してください。
また3種類のラバーパッドがありますので、用途に合わせて選ぶことができます。

- ・ ミディアムタイプ（標準付属）
…あらゆる材料・用途に対応可能
- ・ ソフトタイプ（別売）
…広い面でのポリッシング作業や曲面での作業、特にきめ細かな研磨作業に最適
- ・ ハードタイプ（別売）
…高い研削力で広い平面での研磨作業に最適



- ラバーパッドの取りはずし
ラバーパッドに取り付けているアクセサリ（サンディングペーパー等）は取りはずしてください。
六角棒レンチでラバーパッド取付ネジを緩めてください。ラバーパッドがはずれます。
- ラバーパッドの取り付け
ラバーパッド中央（3ヶ所）の凹凸部が噛み合うように取り付けてください。
六角棒レンチでラバーパッド取付ネジを締めてください。

マイクロフィルターの着脱

【注意】：長時間研磨する場合や、身体に有害な粉じんが発生する研磨の場合には、外部の吸じん装置を接続しての使用をおすすめします。

●マイクロフィルターの取り付け

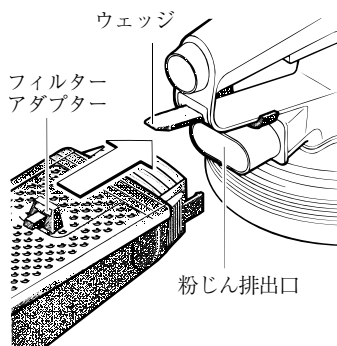
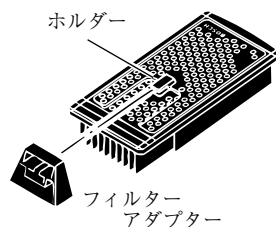
マイクロフィルター上部のホルダーにフィルターアダプターを取り付けてください。

マイクロフィルターを図のように本体後部の粉じん排出口に差し込んでください。（やや強めに押し入れてください。）

その際、マイクロフィルター上部のフィルターアダプターを、本体ハンドル後部のウェッジ（ウェッジを後方にスライドさせる）に引っ掛けてください。

※本機を壁面等で使用する場合は
マイクロフィルターの上下を逆に取り付けることも可能です。

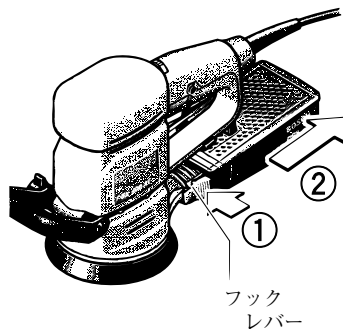
（その際、フィルターアダプターはウェッジには引っかかりません。）



●マイクロフィルターの取りはずし

マイクロフィルターのフックレバー（左右）を同時に押し①、引き抜いてください②。

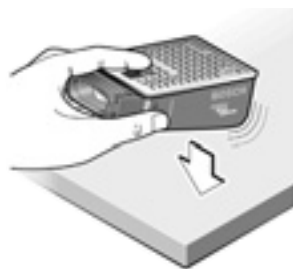
その際、本体との接続部を上向きにすると、内部にたまった粉じんがこぼれ落ちずに作業することができます。



《粉じんの取り除き》

△注意： たまった粉じんはこまめに取り除くようにしてください。特にポリウレタンやニスなどで表面を加工したものや、爆発あるいは自動発火の可能性がある粉じんは、速やかに処理をしてください。

取りはずしたマイクロフィルターを、図のようにかたい表面の所に数回軽く当ててください。粉じんがマイクロフィルター底部に集まり、後処理がしやすくなります。



フィルターカバーを図のようにはずしマイクロフィルター底部にたまった粉じんを処理してください。

フィルターカバー



作業をする

研磨作業

- 材料はしっかり固定してください。
- 材料や仕上げの状態に合わせてサンディングペーパーを選んでください。
- 実際の作業の前に、一度端材や目立たない所でお試し作業されることをおすすめいたします。
- 木材や金属などの異なる材料に使用する際は、同じサンディングペーパーをそのまま使用しないでください

〈荒削りをする場合〉

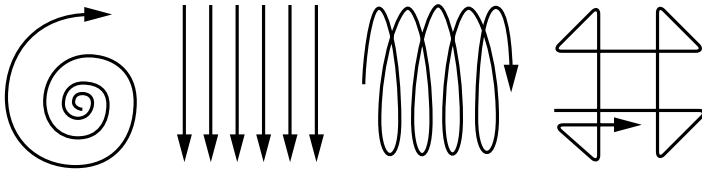
粒度の荒いサンディングペーパーを取り付け、本機を軽く材料に押しつけて研磨作業を行ってください。

本機回転数が高いほど研削量は多くなります。

〈仕上げをする場合〉

粒度の細かいサンディングペーパーを取り付けてください。

材料に本機を乗せた後に始動（スイッチ入れる）させ、適度に押しつけて円形、平行に、縦横交互に十文字に動かしながら行ってください。



本機を材料にやや押しつけ、回転数を抑えることにより（オービタル運動はそのまま）、オービタルサンダー並の仕上げが可能になります。

研磨中は本機を傾けないでください。部分的に深く削れる（キズになる）場合があります。

研磨が完了したら、本機を材料から離す前に本機のスイッチを切ってください。

作業別サンディングペーパーの選択と本機設定の目安（推奨）

	サンディングペーパー粒度		電子無段変速 ダイヤル	ラバーパッド (タイプ)
	荒削り	仕上げ		
塗装面の研磨	180	400	3	ミディアム
塗装はがし（金属）	120	240	5	ハード
塗装はがし（木材）	40	80	4	ミディアム
軟木の研磨	60	240	5	ソフト
硬木の研磨	60	180	5	ミディアム
合板の研磨	240	320	4	ソフト
アルミニウムの研磨	80	240	4-5	ミディアム
鉄鋼の研磨	60	240	4	ハード
金属のサビ落とし	40	120	6	ソフト
ステンレスの研磨	120	240	4	ミディアム

ポ リ ッ シ ン グ 作 業

- 材料はしっかり固定してください。
- 作業に合わせた先端アクセサリー（羊毛ボンネット、スポンジ、フェルト）を選んでください。
- 本機の回転数を低速に設定してください。（電子無段変速ダイヤル：1-2）
- 本機を適度な力で押しつけ、円形もしくは十文字（縦・横）を描くように動かしてください。

〈作業手順（ヒント）〉

1. ポリッシングスポンジを選択します。
2. 研磨材を作業面につけて磨きます。
3. 研磨材が乾いてきたら、ポリッシングスポンジから羊毛ボンネットに替えます。
4. 研磨材が完全に乾ききるまで磨きます。

吸 じ ん シ ス テ ム

本機は、吸じん機構を内蔵しておりますが、ボッシュマルチクリーナーと接続して、吸じんをおこなうこともできます。

本 機 へ の 接 続 方 法

● 35 φ ホースを使用する場合



※ 35 φ ホースはマルチクリーナー専用ホースです。

品番など詳しくはマルチクリーナー本体の取扱説明書を参照してください。

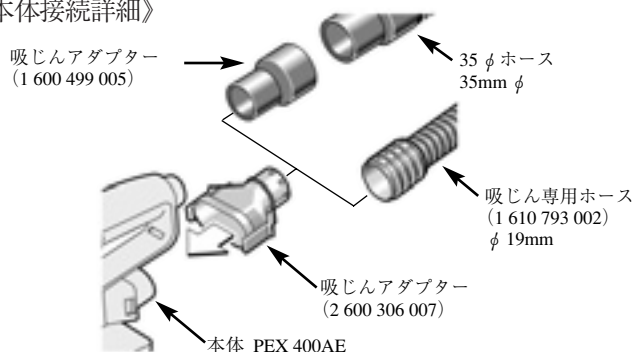
● 吸じん専用ホースを使用する場合



※ ホース (システム) アダプターはマルチクリーナーにより異なります。

品番など詳しくはマルチクリーナー本体の取扱説明書を参照してください。

《本体接続詳細》



メンテナンス

- 機体は常にきれいに保ってください。
通風口は、ゴミ等がつかまらないように常に清掃してください。
- ラバーパッド表面についた粉じんは取り除いてください。
- 作業が終わったら、マイクロフィルター内の粉じんは取り除いてください。
- マイクロフィルター内ペーパー部の目づまりがひどい場合には、掃除機等で清掃してください。
- マイクロフィルター内ペーパー部が破損した場合には、フィルターカバーを交換してください。
- ポリッシング作業にて使用したアクセサリー（ポリッシングスポンジ、羊毛ボンネット等）は、刺激の少ない洗剤とぬるま湯で洗って乾かしてください。決して薬品等は使用しないでください。

故障かな？と思ったら

①まず取扱説明書をよくお読みください。

②次に症状が下記に当てはまるかどうかチェックしてみてください。

症 状	考えうる発生原因	対 処 方 法
作動しない。	<ul style="list-style-type: none"> ●内部パーツの不良。 ●電源ケーブルの断線。 	<ul style="list-style-type: none"> ●修理を依頼する。 ●修理を依頼する。
作動したまま止まらない。	<ul style="list-style-type: none"> ●メインスイッチが連続運転の状態になっている。 ●内部パーツの不良。 	<ul style="list-style-type: none"> ●メインスイッチを再度引いて離す。 ●電源ケーブルを、コンセントから外し、修理を依頼する。
回転数（ストローク数）が少ない。	●電子無段変速ダイヤルの設定が低くなっている。	●電子無段変速ダイヤルを調節する。(P.13)
研磨量が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●サンディングペーパー等が消耗している。 ●本機を材料に強く押さえている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●サンディングペーパー等を新品と交換する。 ●ストロークが落ちない程度に本機を材料に当てる。
吸じんができない。	<ul style="list-style-type: none"> ●サンディングペーパーとサンディングプレートの吸じん穴が合っていない。 ●サンディングプレートの吸じん穴もしくはマイクロフィルター内に粉じんがつまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●サンディングペーパーとサンディングプレートの吸じん穴を合わせる。 ●サンディングプレートの吸じん穴もしくはマイクロフィルター内を清掃する。

③上記の①，②でもご不明の点につきましてはお買い求めの販売店または弊社までおたずねください。

④修理をご依頼なさる場合は、お買い求めの販売店にご相談くださるかまたは製品に同封されております、修理店リストの中の最寄りの修理店までご相談ください。

⑤＜ご注意＞

万が一当取扱説明書に記載した通り正しくお使いいただいたにもかかわらず不具合が発生した場合は（消耗部品を除く）、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。当社にて現品を点検調査の上対処させていただきます。お客様のご使用状況により、修理費用を申し受ける場合がありますのでご了承ください。

使用済電動工具のリサイクル

電動工具本体の回収にご協力ください



ボッシュでは、使用済電動工具本体のリサイクル活動を推進しております。使用済電動工具本体の処理については、お買い求めになったボッシュ電動工具取扱販売店へご相談ください。

資源保護のため、環境保護のため、ボッシュの推進するリサイクル活動に是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

※ 電動工具の回収ーリサイクルは、ボッシュ製品に限らせていただきます。



A blank sheet of lined paper with horizontal ruling lines.

仕 様

型 式 番 号

PEX 400AE

電 源

AC 100V 50-60Hz

消費電力（入力）

400W

回 転 数

4,500－13,000回転／分

ス ト ロ ー ク 数

9,000－26,000回／分

オービットダイヤ（軌道）

2.5 mm

ペーパーサイズ

125mm ϕ

質 量

1.9Kg

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店、又は弊社までお問い合わせください。

BOSCH

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ：http://www.bosch.co.jp

〒150-8360 東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンターフリーダイヤル

 **0120-345-762**

（土・日・祝日を除く、午前9：00～午後6：00）

*電話番号が03および04で始まる地域のお客様、および携帯電話からお掛けのお客様は、TEL. 03-5485-6161をご利用ください。コールセンターフリーダイヤルのご利用はできませんのでご了承ください。

2 609 931 965(05.08)